

特に注意して
いただきたいこと

各部の名まえと
はたらき

使用
方法
凍結予
防方法

点検・
お手入れ

故障か
な？と思
ったら

ガスふろ給湯器

パッキン

外壁貫通設置型
31-767・747型

型式名 WF-802・802L

本社ガスビルサービスセンター・支店所在地および電話番号

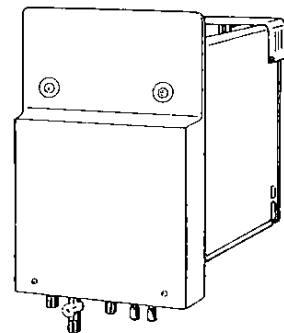
大阪支社 ☎550 大阪市西区千代崎3丁目2番95号 ☎大阪06(586)3200
 南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2丁目2番19号 ☎堺0722(38)1131
 北部支社 ☎569 高槻市藤の里町39-6 ☎高槻0726(71)0361
 東部支社 ☎578 東大阪市稲葉2丁目3番17号 ☎河内0729(62)1131
 兵庫支社 ☎650 神戸市中央区東川崎町1丁目8番2号 ☎神戸078(360)3100
 京都支社 ☎600 京都市下京区中堂寺栗田町1番地 ☎京都075(311)7381
 奈良支社 ☎631 奈良市学園北2丁目4番1号 ☎奈良0742(44)1111
 和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1丁目5 ☎和歌山0734(31)2481
 兵庫西支社 ☎670 姫路市神屋町4丁目8 ☎姫路0792(85)2221
 豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6丁目57番地 ☎豊岡0796(23)2221
 滋賀支社 ☎525 草津市西大路町5-34 ☎草津0775(62)5311
 滋賀東支社 ☎522 彦根市大東町12番11号 ☎彦根0749(22)3131
 (販売センター) ☎526 長浜市南呉服町3番4号 ☎長浜0749(62)7171
 本社・ガスビルサービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4丁目1番2号 ☎大阪06(202)2221

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときはお部屋の元栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

734T0431AF



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのパックインを
お求めいただきまして、
まことにありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を、
大切に保管してください。

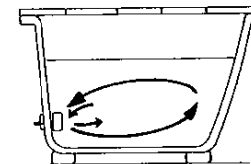
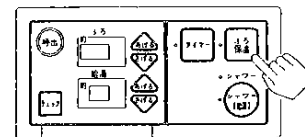
もくじ

- 特長・機能の紹介..... 1
- 必ずお守りください..... 2~4
- 各部の名まえと扱い方..... 5~8
- 初めてお使いいただくときに..... 9
- 使用方法
 - お湯をお使いのときは..... 10~13
 - おふろを沸かすときは..... 14~17
 - タイマーの使いかた..... 17
 - 呼出スイッチの使いかた..... 19
- 凍結予防方法..... 20~21
- 点検・お手入れ..... 22~23
- 故障かな？と思ったら..... 24~26
- 寸法図..... 27
- 仕様..... 28
- 保管とアフターサービス..... 29

特長・機能の紹介

1 スイッチポンで おふろが沸かせます。

ふたをして「**ふろ保温**」スイッチを押せば
あらかじめ決めておいたお好みの湯温でお
ふろが沸き上がります。



2 湯温のみはりは機器に おまかせ

「**ふろ保温**」スイッチを押してから4時間
以内なら、お湯がさめれば自動で保温しま
す。



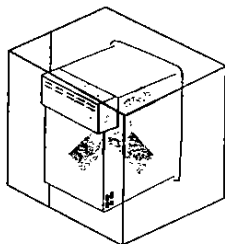
必ずお守りください

■使用ガスの種類の確認

- ガスの種類を確かめてください。機器本体（銘板）に表示してあるガスの種類以外では使用しないでください。
- ガスの種類には、都市ガスとLPGガスとがあります。
- 転居される場合は、地域によりガスの種類が異なりますので、転居先のガスの種類を確認の上、機器銘板と異なる場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。（29ページ参照）

メーカー型式
設置方式
ガスの種類およびグループ
ガス消費量
定格電源
定格周波数
製造年月日および製造番号
製造業者名

- 都市ガス 13A
- LPGガス

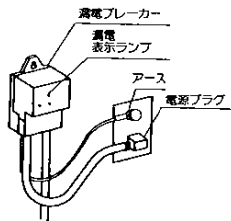


■設置場所について

- 機器の設置工事はお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。
- この機器は壁貫通タイプの屋外設置型器具ですので、造改築などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって、囲いをすることも、おやめください。

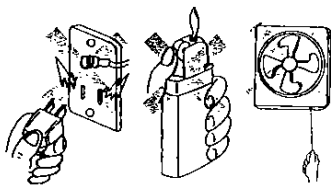
■使用電源の確認

- AC100V(50/60Hz)以外の電源では使用しないでください。
- 電源プラグ(漏電ブレーカー付)は、必ず浴室外に絶けたアース端子付のコンセントに差し込んでください。
- アース線をアース端子に取付けてください。



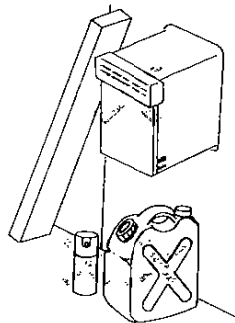
■ガス事故防止について

- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめてガス元栓を閉めてお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
- お買い求めの販売店や大阪ガス支社の係員が処置するまでは絶対にマッチやライター等の使用や電源プラグの抜き差しや、近くの電気機器の「入」「切」をしないでください。



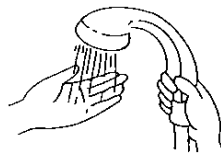
■火災予防

- 排気口の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。



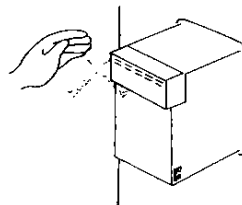
■シャワー使用時のご注意

- シャワーの使いはじめには、いきなり体や顔にかけずに手で湯温を確認してから使用するようにしてください。使いはじめに熱いお湯がでることがあります。シャワー、上がり湯をご使用になって湯を止めた直後やふる保温運転の終了直後にシャワーをお使いになる場合にもそのつど確認してください。小さいお子様が1人で使用する場合は、特に注意させてください。



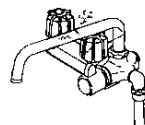
■やけどのご注意

- 使用中および使用直後は、機器の排気口や本体は高温になっていますので絶対に手を触れないでください。特に、小さなお子様が居る家庭では、注意してください。

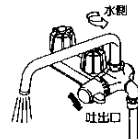


■シャワーセット(混合水栓)使用時のご注意

- 高温で使用中は水栓本体が熱くなりますので注意してください。



- 高温で使用した後、またすぐに出湯する場合には熱い湯が出る恐れがありますので安全のため水を混ぜて残り湯を流してください。

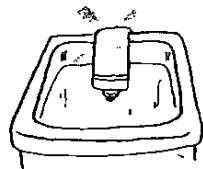


- 一時止水機能を持つシャワーセット（8ページ）使用時で給湯・シャワーを使い終った後は、切換/ハンドル（一時止水）だけで湯水を止めておかないで、給湯・給水両栓でしっかり止めておいてください。

必ずお守りください

■入浴時のご注意

- 浴そう内の循環口をタオルなどでふきくと、循環不良となり、ふるの沸かし上げができません。また、タオルの糸くずが機器に吸い込まれて、故障の原因になることがあります。
- 沸かし上げのときは、周囲のお湯よりあついお湯が出ますので、循環口の下の吐出口に手や体を近づけないようにしてください。



■入浴剤や洗剤の使用についてのご注意

- 硫黄、酸、アルカリや粉末を含んだ入浴剤及び洗剤は熱交換器が腐食したり駆動部を摩耗させる原因となるものがありますので、入浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。

■飲用についてのご注意

- しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は数限り調理に用いないでください。

■市販の部品使用について

- この機器の付属品・純正品以外は使わないでください。

■雷が発生しているとき

- 雷が発生しているときは、使用を中止して、電源プラグ(漏電ブレーカー付)をコンセントから抜いてください。

■停電のとき

- この機器は電気で作動しますので停電中は使用できません。
- 停電中は全ての動作を停止します。この場合は、蛇口からのお湯は水になりますので、停電復帰まで給湯栓を閉めてください。
- 停電復帰後も自動的に運転されませんので、10~19ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

■異常時の処置

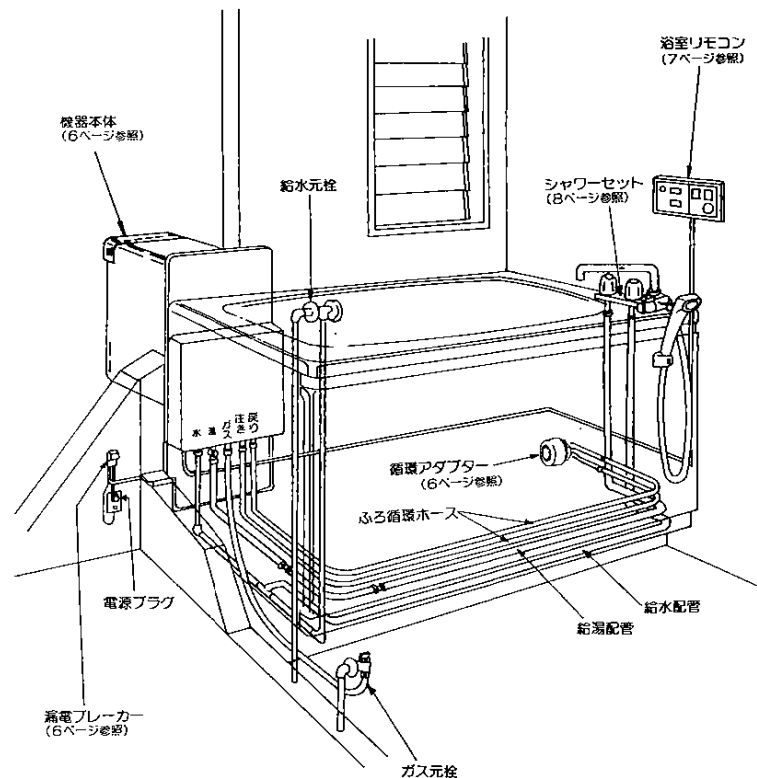
- ご使用中に普段と違った状態になったときや、地震、火災の場合、すぐに使用をやめて電源プラグを抜き、ガス元栓を閉めてください。
24~26ページの「故障かな?と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

■機器内部の凍結予防について

- 機器内部の凍結予防は、20~21ページの機器内部の凍結予防方法にしたがって予防処置をしてください。

各部の名まえと扱いかた

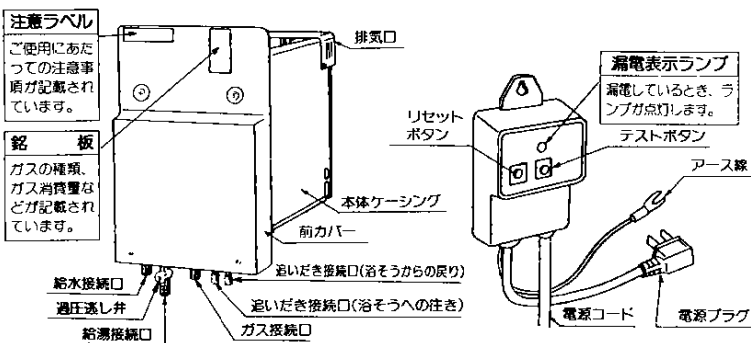
■標準設置例



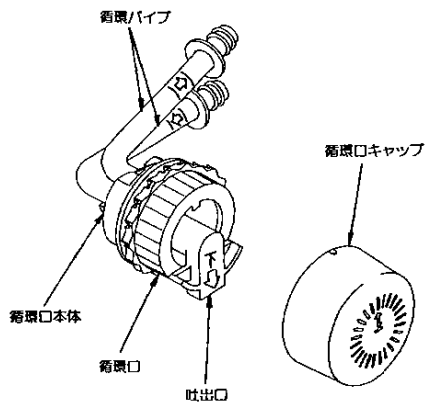
※本図は、浴室のみの配管設置例です。
浴室外へ給湯配管をすれば台所・洗面所等でもお湯が使用できます。別売部品の台所リモコン(8ページ参照)もあります。

各部の名まえと扱いかた

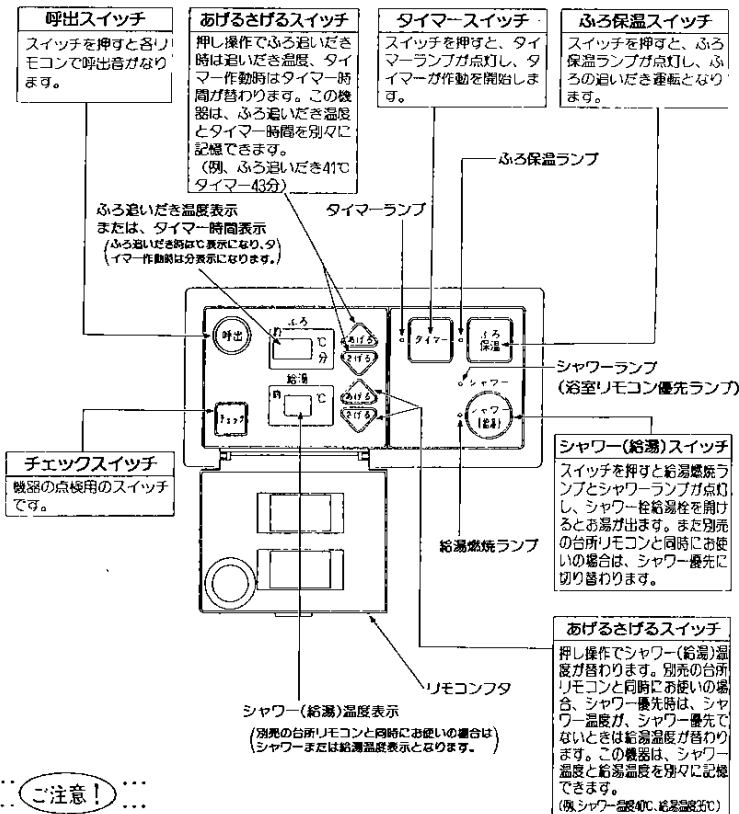
■本体



■循環アダプター



■浴室リモコン



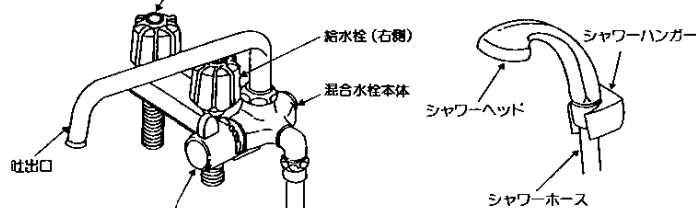
- (呼出) スイッチは、別売部品の台所リモコンを台所等で使用する場合、浴室からの呼び出しに使用します。(19ページ参照)
- [チェック] スイッチを3秒以上押し続けるとエラーコードが表示されます。これは故障履歴の表示状態であり異常ではありません。スイッチを押してから10秒経過すると表示は消灯します。
- スイッチを押すと、音(ビップ)がしてランプの表示が切り替わりますが、手速いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けられないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。

各部の名まえと扱いかた

■シャワーセット (別売部品 36-748, 36-749)

本図は、36-749

(右タイプ)を示します。シャワーまたは給湯栓(左側)

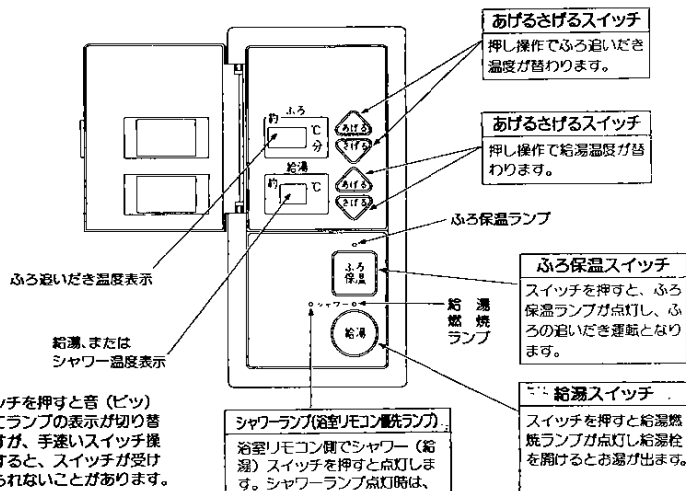


切換ハンドル

右にまわすと吐出口から吐水し、左にまわすとシャワーから吐水します。ハンドルのノブを中央付近に合わせることで一時的に止水できます。(一時止水機能)

*取扱い及び取付については、シャワーセットに同梱の取説・設置工事説明書をお読みください。

■台所リモコン (別売部品 36-775)



(注) スイッチを押すと音(ピッ)がしてランプの表示が切り替わりますが、手違いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けられないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わっていることを確認してください。

初めてお使いいただくときに

(使用前の確認)

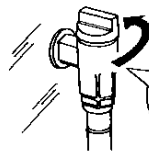
1 給水元栓をいっぱい開けます。



給水元栓を全開にする。

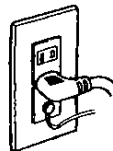
2 給湯栓、シャワー栓を開けて水が出ることを確認してください。

3 ガス栓を開けます。



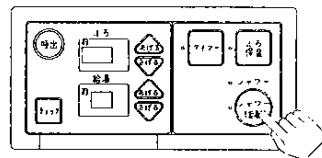
ガスの栓を全開にする。

4 電源プラグ(漏電ブレーカー付)を根元まで確実にコンセントに差し込みます。



(給湯の準備)

浴室リモコンの(シャワー(給湯))スイッチを押します。



●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に、「シャワーランプ」が「赤色」に点灯し、給湯温度表示部に温度表示が出ます。

*別売部品の台所リモコンを同時に使用する場合、台所リモコン側にも給湯温度が表示されます。

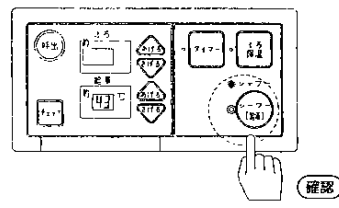
電源プラグ差込み後または停電復帰後に(シャワー(給湯))スイッチを押すと給湯温度表示部に初期設定温度として43℃が表示されます。

本取説では、ランプの表示を下記のように表わします。

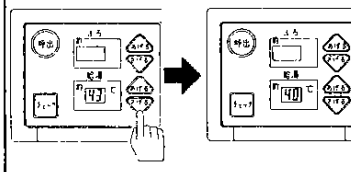
○ 緑点灯 赤点灯

使用方法

1 「給湯燃烧ランプ」が「緑色」に点灯しているか確認します。



2 スイッチでお好みのシャワーまたは給湯温度に設定します。



シャワー優先とは…

(シャワーを安心してお使いいただくために)

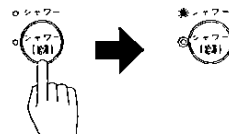
- 別売の台所リモコンを同時にお使いの場合、シャワーランプ点灯時は、台所リモコン側では、給湯温度が変えられなくなっています。
- 浴室でシャワーまたは給湯を使用している間は、浴室リモコンの「給湯燃烧ランプ」が「赤色」に点灯すると共に「シャワーランプ」も「赤色」に点灯します。このとき、別売部品の台所リモコンを台所・洗面所等で合わせて使用している場合は、台所リモコンの「シャワーランプ」も「赤色」に点灯し、浴室でシャワーまたは給湯を使用していることをお知らせします。

●**ご注意!**●

- 表示している温度と給湯温度は、配管長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

- 「給湯燃烧ランプ」が「緑色」に点灯している場合は、動作 ∇ から操作してください。
- 「給湯燃烧ランプ」が「緑色」に点灯していない場合は、「シャワー(給湯)」スイッチを押します。
- 「給湯燃烧ランプ」が「緑色」に点灯します。
- 「シャワーランプ」が同時に「赤色」に点灯します。

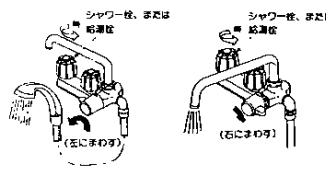
※別売部品の台所リモコンを同時にお使いの場合、「給湯燃烧ランプ」が「緑色」で「シャワーランプ」が点灯している時は、「シャワー(給湯)」スイッチを押すと「シャワーランプ」が「赤色」に点灯しシャワー優先に切り替わります。台所リモコン側も「給湯燃烧ランプ」は「緑色」に、「シャワーランプ」は「赤色」に点灯します。



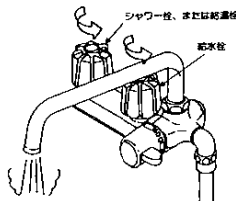
- 給湯温度の表示は目安ですが、35～50℃、60℃の17段階に設定できます。
- スイッチは1回押すたびに、1段階づつ調節できますが、押しつづけると50℃までは速く動きます。

| 温度表示 | 通常1℃ずつ | 熱湯 |
|------|------------|------|
| 43℃ | 約35℃、36、…… | 約60℃ |
| | ……48、49、50 | |

3 シャワー栓または給湯栓を開けます。



専用シャワーセットをご使用の場合

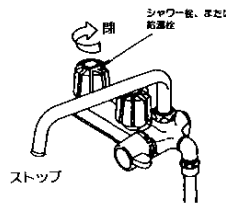


●**ご注意!**●

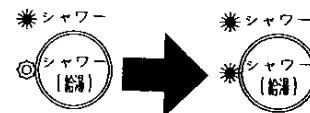
- 湯と水をミキシングして使用する場合、湯温調節がしづらい場合があります。
- 冬期、シャワー栓または給湯栓を全開にすると設定した湯温が得られないことがあります。この場合、シャワー栓または給湯栓を絞って湯量を少なくして使用してください。
- 使用上やけどにはご注意ください。(3ページ参照)

(シャワー・給湯停止)

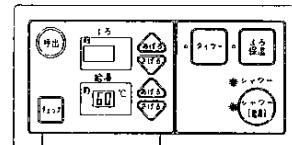
1 シャワー栓または給湯栓を閉めます。



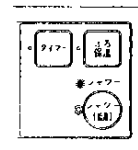
- 「給湯燃烧ランプ」が「緑色」から「赤色」に替わります。
- しばらくしてお湯が出ます。(お湯が出るまでの時間は、配管長さによって変わります。)
- ※別売部品の台所リモコンを同時に使用の場合は、台所リモコン側の「給湯燃烧ランプ」も「赤色」に替わります。



- 夏期、給湯栓の操作だけでは十分な湯量が得られない場合は、専用のシャワーセットで湯と水をミキシングして使用することをお勧めします。この場合、 ∇ スイッチで湯温を60℃に設定して使われることをお勧めします。

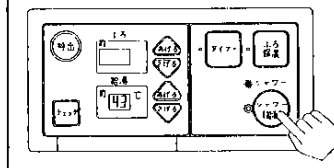


- お湯が止まり、「給湯燃烧ランプ」が「赤色」から「緑色」に替わります。
- 「シャワーランプ」は「赤色」のまま点灯しています。



使用方法

2 もう一度(シャワー(給湯))スイッチを押します。



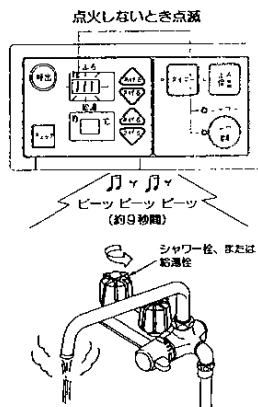
- 浴室リモコンの「給湯燃焼ランプ」及び「シャワーランプ」が消えます。
- 別売部品の台所リモコンと合わせて使用している場合、台所リモコンの(給湯)スイッチを押しても解除できます。

●注意●

- 解除後再び(シャワー(給湯))スイッチを押してシャワー及び給湯を使用する場合、解除前の設定温度が35～50℃のときはそのまま同じ温度が表示されますが、解除前の設定温度が60℃であったときは43℃に戻ります。

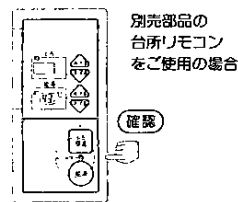
●注意● (シャワーおよび給湯使用時)

- 給湯配管内の水が出てしまうまですぐにはお湯が出ません。
- はじめてご使用になるときなどは、ガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。このときはお湯が出ず、浴室リモコンの「給湯燃焼ランプ」およびふろ温度表示部が「!!!」で点滅します。また、台所リモコンの「給湯燃焼ランプ」とふろ温度表示部も同様に点滅します。このような場合は、給湯栓又はシャワー栓を閉じ、給湯栓を開ける操作を2～3回繰り返してください。
- 給湯栓、シャワー栓を絞りをすぎ(約2.5ℓ/min以下)と熱いお湯が出たり、消火することがあります。
- 湯と水をミキシングして使用する場合、湯量調節がはずれ場合があります。
- 冬期、シャワー栓または給湯栓を全開にすると設定した湯温が得られないことがあります。この場合、シャワー栓または給湯栓を絞って湯量を少なくして使用してください。
- 給湯温度を60℃設定で使用したあとに給湯運転を解除し(シャワー(給湯))スイッチを押して「給湯燃焼ランプ」及び「シャワーランプ」を消す、再びシャワーまたは給湯を使用するとき(再び(シャワー(給湯))スイッチを押す)には、給湯温度は43℃に戻ります。
- 給湯栓で湯量を絞っていくと、水の中の空気が分離して気泡となり、湯が白くなる場合がありますが、空気ですので心配はありません。
- 2ヶ所でも同時使用されると、ぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。特に、シャワー使用中は同時使用を避けてください。
- 夏期水温が30℃近くになると、低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯栓をさらに開けて湯量を多く出すか、専用シャワーセットの給水栓を開けて湯と水を混ぜて使用してください。(11ページ参照)



別売部品の台所リモコン(36-775型)をご使用の場合

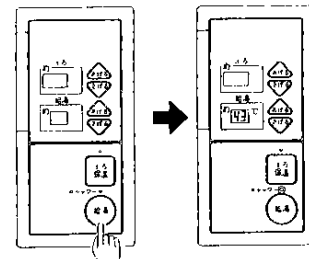
1 台所リモコンの「給湯燃焼ランプ」が点灯していることを確かめます。



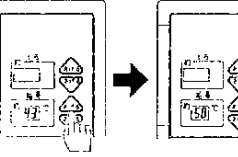
別売部品の台所リモコンをご使用の場合

確認

- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯している場合は、動作から操作してください。
- 「給湯燃焼ランプ」が点灯していない場合は、(給湯)スイッチを押します。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯します。



2 給湯スイッチでお好みの給湯温度に設定します。



- 浴室リモコンでも給湯スイッチを押せば温度設定はできます。

●注意●

- シャワーランプが点灯している場合は台所リモコンでの給湯温度変更はできません。(シャワー優先)この場合、浴室で使用している温度のお湯が出ます。シャワー優先を解除するには、一担(給湯)スイッチを押し、給湯を切ったあと、再度(給湯)スイッチを押してください。

3 台所、または洗面所の給湯栓を開けます。

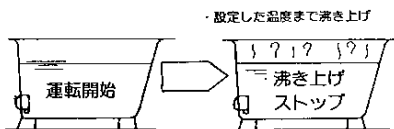
4 使用後、給湯栓を閉めます。

(給湯)スイッチをそのまま「入」にしておいても大丈夫です。

- 通常「入」のまま「切」にする必要はありません。次回お使いのとき(湯温が同じで良い場合)そのまま給湯栓の開閉のみの操作で出湯できて便利です。
- ※給湯を解除したい場合、(給湯)スイッチを再度押します。また、浴室リモコンからも解除可能です。この場合は(シャワー(給湯))を2度押してください。(1度押すと、シャワー優先状態(10ページ参照)となります。)

ふろ保温とは…

「ふろ保温」スイッチを押すと、次の動作を機器が自動で行います。

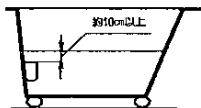


※ 「ふろ保温」スイッチを押してから4時間以内であれば



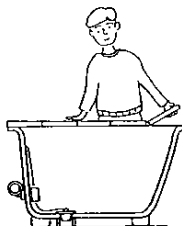
(運転前の準備)

1 浴そうにお湯(水)が入っていることを確認します。



ふろ循環口キャップが十分につかる程度(約10cm以上)のお湯(水)をはってください。

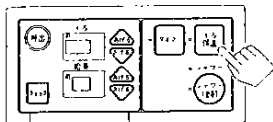
2 浴そうにふたをします。



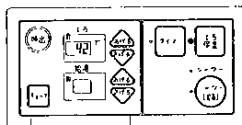
※ はじめてお風呂を沸かす時または長時間使用しないで再使用する時は、ポンプの呼び水をします。(17ページ参照)

(ふろ保温運転、追いだし、沸かし直し)

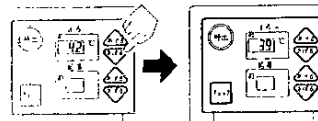
1 「ふろ保温」スイッチを押します。



- 「ふろ保温ランプ」が「緑色」に点灯し、浴そう内のお湯(水)が循環しはじめます。同時に、「ふろ追いだし温度表示」が点灯します。
- しばらくして「ふろ保温ランプ」が「緑色」から「赤色」に替わり、ふろ沸き上げをはじめます。



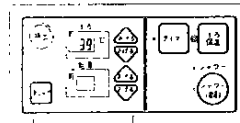
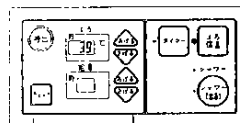
2 2段階スイッチでお好みの入浴温度に設定します。



- 電源投入時または停電復帰後は、42℃に設定してあります。お好みの温度が42℃と異なる場合は、ふろの「ふろ保温」スイッチで調節します。

- 追いだし温度は、目安ですが37～50℃の範囲で1℃ずつ設定できます。

3 お風呂が沸き上がると、自動でストップし、リモコンからメロディでお知らせします。

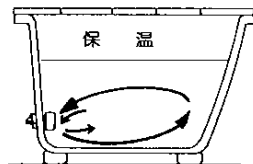


(メロディ報知中)

- 設定した温度までの沸き上げが終了しますと、リモコンから約25秒間メロディが流れてお知らせします。
- 同時に自動保温状態となります。このとき「ふろ保温ランプ」は「赤色」から「緑色」に替わります。

使用方法

4 お湯の温度が下がったら、自動であたためます。(保温)



●保温中は約20分毎にポンプがまわり、満温を検知して温度が下がっていると自動的に設定した温度まで沸き上げます。このとき、「ふる保温ランプ」は「緑色」から「赤色」にかわります。

●保温中にふる追いだき温度の設定を替えると、その温度に沸き上げることができます。ただし、浴そう湯温より低めに設定を替えても、浴そう湯温はそのままです。このとき、一時的にポンプがまわり、燃焼することがありますが異常ではありません。

●保温機能は、「ふる保温」スイッチを押してから約4時間作動します。

※4時間経過後、「ふる保温ランプ」、ふる追いだき温度表示が消えます。

(ふる保温運転、追いだき、沸かし直しの停止)

1 ふる保温運転を途中で止めたいときは、再度「ふる保温」スイッチを押します。

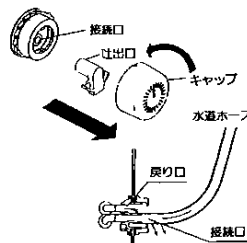
- 「ふる保温ランプ」が消えます。
- ふる追いだき温度表示が消えます。



●**ご注意!** (ふろの追いだき・沸かし直しの場合)

●ふろの追いだき温度表示の温度と実際の沸き上がり温度は、配管長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

ポンプの呼び水

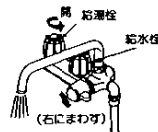


- 循環口キャップを左に回してははずします。
- 吐出口を抜き取ります。
- 循環口中央部の接続口に水道ホースを差し込みます。
- 戻り口から連続して水が出るまで通水します。
- 通水を終えた後、吐出口を元通り取り付けます。(23ページ参照)

タイマーの使いかた

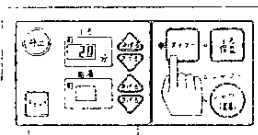
浴そうへのお湯(水)はりにお使いになると便利です。

1 給湯栓(給水栓)を開けます。



- ※浴そうの排水栓を閉めます。
- しばらくしてお湯(水)が出ます。お湯(水)が出てくるまでの時間は、配管長さによって変わります。
- ※お湯をはる場合には、リモコンのシャワー(給湯)温度表示でお湯の温度を確認します。(10ページ参照)

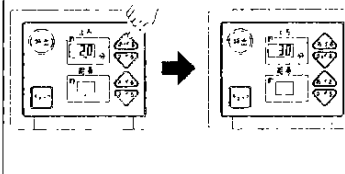
2 「タイマー」スイッチを押します。



- 「タイマーランプ」が「赤色」に点灯し、タイマーが作動します。同時に、タイマー時間表示が点灯します。

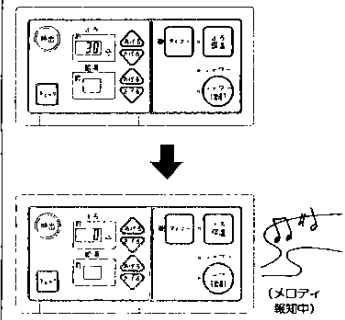
使用方法

3 スイッチでタイマー時間を設定します。



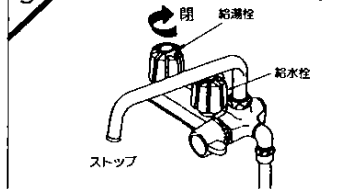
- お買い上げいただいた時は、タイマー時間は20分に設定されています。浴そうの大きさに合わせて時間を設定します。
- タイマー時間は1から99分まで1分ずつ設定できます。
- 時間とともに、タイマー時間表示は1分ずつ減っていきます。
- ※別売部品の台所リモコンでもタイマー時間の設定ができます。

4 設定時間が経過すると、リモコンからメロディでお知らせします。



- 設定時間が経過すると、リモコンから約45秒間メロディがながれてお知らせします。
- このとき「タイマーランプ」とタイマー時間表示は消えます。

5 給湯栓(給水栓)を閉めます。



- 浴そうの水位を確認して、お湯(水)を止めます。

(タイマー停止)

1 タイマーを途中で止めたいときには、再度「タイマー」スイッチを押します。

- 「タイマーランプ」とタイマー時間表示が消えます。

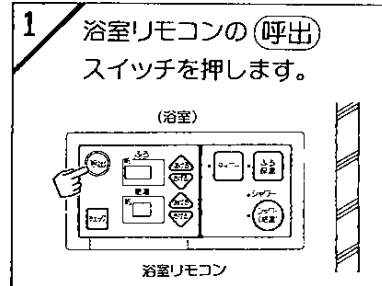


ご注意!

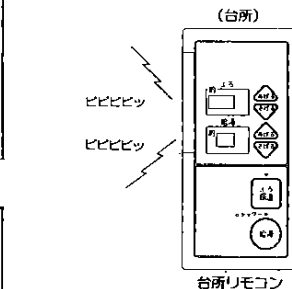
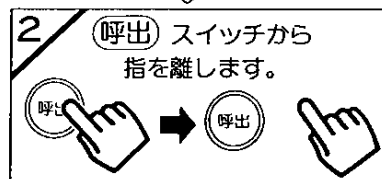
- タイマー時間表示は、実際の時間と必ずしも一致しません。目安としてお使いください。
- お湯(水)の自動停止機能はありませんので、必ず給湯栓(給水栓)で止めてください。
- ふる保品 スイッチを使用中は、「タイマー」スイッチは使用できません。

呼出スイッチの使いかた

※呼び出しスイッチは、別売部品の台所リモコンを台所等で使用する場合、浴室からの呼出しに使用します。



- 別売部品の台所リモコンから呼出音が鳴り、家族にお知らせします。
- (呼出)スイッチを押している間、呼出音が流れます。
- 浴室リモコンからも呼出音は鳴りますが、故障ではありません。



- 各リモコンからの呼出音が止まります。

※浴室リモコン単独で使用する場合も、呼出スイッチを押すと呼出音は鳴りますが異常ではありません。

凍結予防方法

※機器が凍結すると、水漏れや故障の原因になることがあります。

冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結がおおることがあります。
冷え込みが激しいときは、次のいずれかの方法で予防処置をとってください。

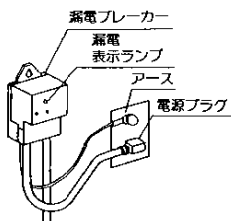
凍結予防ヒーターによる方法(通常 of 寒さのとき)

1 電源プラグをコンセントに入れた状態にします。

- この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが組まれています。
通常は、電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。
注) ヒーターで凍結を予防できる気温の条件は、無風時-15℃まで、有風(4m/秒)時-10℃までです。気温がこれ以下になる時は、通水による方法や水抜き処置によって、凍結予防をしてください。
- 凍結予防ヒーターは、リモコンのスイッチ操作に関係なく働きます。

●**ご注意!**●

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください。
- 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していないことを確認してください。点灯している場合は凍結予防ヒーターが作動しません。漏電している可能性がありますのでリセットボタンを押して確認してください。(23ページ参照)



- ヒーターは、機器内の保温をします。配管やバルブ類の凍結予防はできませんので、配管には保温材を巻いて凍結予防をしてください。

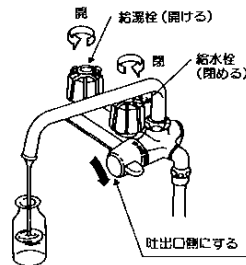
通水による方法(異常寒波や停電などのとき)および、ポンプの水抜き方法

④通水による方法

- 1 リモコン(シャワー(給湯))スイッチを「切」にします。
 - 「給湯燃焼ランプ」が消灯します。
- 2 ガス栓を閉めます。
- 3 お風呂場の給湯栓を開けて、1分間に400cc(牛乳びん2本分)ぐらいの水を浴そうに流し込みます。
 - 流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認します。
 - 浴そうに流し込んだ水は翌日の雑用水としてご利用ください。

④ポンプの水抜き方法

- 1 リモコンの「ふる保温」スイッチを押し、「252」エラーコードが表示されるまでスイッチを「入」、「切」します。
 - このときポンプの音が大きくなりますが、ふる循環ホース内の水を排水していますので異常ではありません。
 - 「252」エラーコードは、もう一度「ふる保温」スイッチを押すと解除できます。



1分間に牛乳びん
2本分(400cc)以上

※給水栓は閉めておいてください。

●**ご注意!**●

〔異常寒波時〕

- この機器は外気温が-15℃以下になる場合には凍結防止のために水抜き処置が必要です。

〔凍結したときは〕

- 凍結により、給湯栓・シャワー栓・ふる循環口から水が出ないときは、使用しないでください。
- 凍結したままで使用すると、機器に異常が生じ危険です。
- 再度使用する場合は、ガス元栓、給湯・シャワー栓を閉め、解凍するのを待ちます。解凍して、通水したあと、水漏れがないことを確かめてからご使用ください。
- 凍結により、機器が破損した場合、高額な修理費用がかかります。(有料)
- 万一、機器や配管から水漏れするなどの異常がある場合は、ガス元栓、給水元栓を閉め、また、浴そうの水抜き栓を抜いてからお買い求めの販売店もしくは、もよりの大阪ガス支社までご連絡ください。

点検・お手入れ

※機器を安全に、快適にお使いいただくために…

ご注意!

- 手入れの前には、ガス栓・給水元栓を閉め、機器が冷えてから行なってください。
! 機器使用中および使用終了直後は、排気口や本体が高温になっていますのでやけどする恐れがあります。
- 機器やリモコンは、絶対に分解しないでください。! 故障の原因になります。

点検のポイント

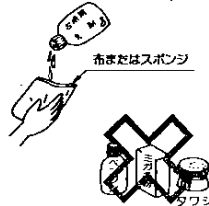
- 機器の上やまわりに燃えやすいものがありませんか。
- 給気口・排気口が布などでふさがっていませんか。
- 機器や配管から水漏れしているような様子はありますか。
- ガスのおいはしませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞こえますか。
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。

お手入れのしかた

- 機器本体のお手入れは特に必要ありませんので、絶対に分解しないでください。
- 機器外観やリモコンの表面の汚れがひどくておそうじされるときは、布またはスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふきとったあと、からぶきます。

ご注意!

- ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。! 傷がついて、塗装がはがれたり腐食の原因になります。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。! 前カバー、リモコン等は変色、変形、塗装のはがれの恐れがあります。
- リモコンケースには故意に湯水や洗剤をかけないでください。! リモコンの故障の原因になります。
- 排気口のお手入れには、塩素系洗剤は使用しないでください。! 変色、変形の恐れがあります。



■漏電ブレーカーの点検

- 漏電ブレーカーが正しく動作することを確かめるため、次の操作を行なってください。

✓ テストボタンを押します→漏電表示ランプが点灯します。

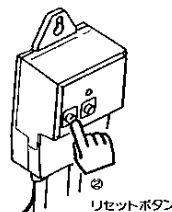
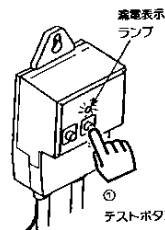
✓ リセットボタンを押します→漏電表示ランプが消灯します。

- 月に1回以上の動作確認を行なってください。

※正しく動作しないときは、機器の使用を止め、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

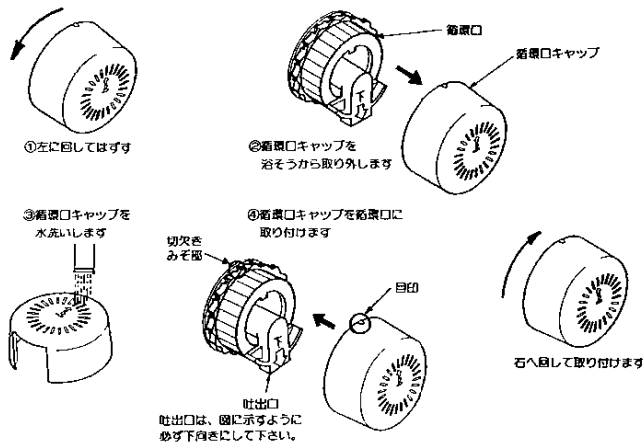
※点検の前に漏電表示ランプが点灯しているときは、リセットボタンを押してください。

再び漏電表示ランプが点灯するようでしたら漏電していることを示しているので危険です。電源プラグを抜き、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。



■循環アダプターのお手入れ

- 循環アダプターの汚れや詰まりのお掃除は、循環口キャップをはがして水道水で洗います。
- 循環口キャップの取り付けは、上マークが上になるようにし、キャップの目印の裏にあるツメが循環口のほぼ真上にあたる切欠き部のみぞに合うように差し込み、右へ少し回して止めます。



故障かな?と思ったら

※ 次のことを調べてみてください。

| 現象 | お調べいただきたいこと | 参照ページ |
|---------------------------|--|------------------------|
| リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない | <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 ●漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか。 | 23ページ |
| 給湯栓を開けてもお湯が出ない | <ul style="list-style-type: none"> ●ガス元栓が全開になっていますか。 ●給水元栓が全開になっていますか。 ●断水ではありませんか。 ●リモコンの(シャワー(給湯))スイッチを押しましたか。 | 9ページ |
| あついお湯が出ない | <ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの給湯温度表示が低くなっていませんか。 ●ガス元栓が全開になっていますか。 ●水量が多すぎませんか。(冬) | 10ページ 9ページ 11ページ |
| ぬるいお湯が出ない | <ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの給湯温度表示が高くなっていませんか。 ●水量を絞らずぎっていませんか。(夏) | 10ページ 12ページ |
| ふるいだしが できない | <ul style="list-style-type: none"> ●浴そうの水(湯)が、ふる循環口より上にありますか。 | 18ページ |
| ふるがすぐ消火して しまう | <ul style="list-style-type: none"> ●ふるいだし温度表示が低くなっていませんか。 ●ふる循環口のキャップがはずれていませんか。キャップの向きは、正しいですか。 | 18ページ 23ページ |
| 浴そうの上下の温度 差が大きい | <ul style="list-style-type: none"> ●ふる循環口のキャップの位置は正しいですか。 ●ふる循環口のキャップが目詰りしていませんか。 | 23ページ |

※リモコン表示ランプが点滅しているときは

- この機器は機器の故障または異常を検知すると、リモコンのふるいだし温度表示部にエラーコードを点滅表示します。(25ページの表で確認してください)

- エラーコードの点滅解除は、次のようにします。

☑ 給湯・シャワーを使用中のときは (シャワー(給湯))スイッチ、あるいは、(給湯)スイッチを押します。

☑ ふる保温を使用中のときは 「ふる保温」スイッチを押します。

| 表示 | 故障と思われる範囲または原因 | 処置 |
|-----|----------------------|---|
| 111 | 給湯不着火 | ガス元栓の全開を確認し、エラーコードの点滅を解除します。再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは修理依頼してください。 |
| 121 | 給湯使用時、途中消火(失火) | |
| 112 | ふる不着火 | |
| 122 | ふる使用時、途中消火(失火) | |
| 140 | 残火安全装置作動 過熱防止装置作動 | 安全装置の作動または故障が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。 |
| 511 | 給湯フレームロッド異常検知 | それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。 |
| 512 | ふるフレームロッド異常検知 | |
| 252 | ふる循環系統の故障または異常検知 | 浴そうの循環口キャップが充分につかるまで水(湯)がはつてあることを確認してください。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。 |
| 311 | 給湯サーミスタ系統の故障または異常検知 | センサ関連の故障または機器の過熱による沸騰等が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。 |
| 322 | ふるサーミスタ系統の故障または異常検知 | |
| 721 | 給湯フレームロッド疑似炎検知 | |
| 722 | ふるフレームロッド疑似炎検知 | |
| 611 | ファン系統の故障または異常検知 | 送風ファン関連の故障またはセンサによる異常検知が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。 |

- 機器を再運転しても表中のエラーコードが何度も表示される場合や、表中以外のエラーコード (700、710、750) が表示される場合は、ご自分で修理なさらないで、お求めの販売店か、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
- エラーコード(000)表示は、初期表示(エラー発生なし)です。しばらく、そのままお使いください。
- 使用途中でリモコンのランプが点灯しなくなった場合、マイコンの安全装置または漏電ブレーカーの作動が考えられますので、23ページの要領で漏電ブレーカーの作動確認をしてください。

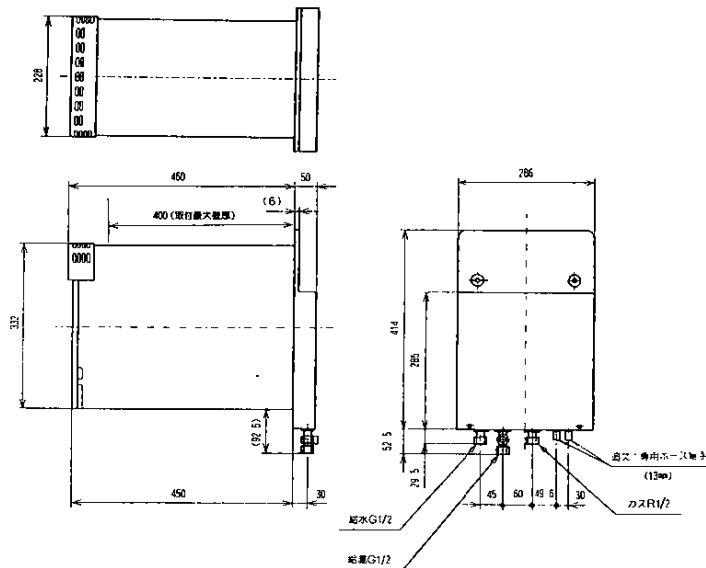
故障かな?と思ったら

次のような場合は、故障ではありません

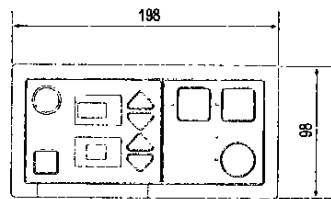
| 状 況 | 理 由 |
|------------------------------|--|
| 給湯性を開いてもすぐにお湯が出てこない | 機器から給湯栓までは距離がありますのでお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。 |
| お湯の出を止めてもしばらく音がする | 消火後7分間は燃焼ファンを回転させて、燃焼ガスを排出します。 |
| ふる保温ランプが消灯してもしばらく音がする | 消火後30秒間はポンプを回転させて余熱を回収しています。 |
| 排気口から寒い日に白い湯気がでる | 排気の中の水蒸気が寒さで白く見える現象で異常ではありません。 |
| 高温出湯にすると、お湯が白くなる | 水には空気が含まれていて加熱されると気泡となって現われるためのもので、異常ではありません。 |
| ふる追いだきを始めると循環口からポコポコ音がして泡が出る | ふる追いだき配管の中にたまっていた空気が押し出されるためのもので、しばらくすると出なくなります。 |

寸法図

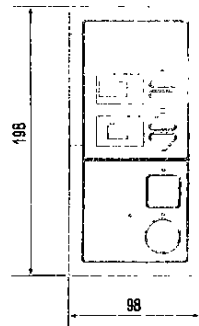
■寸法図 (この図は31-767型です。)



■リモコン



浴室リモコン (奥行22)



台所リモコン (奥行22)
36-775型

仕様

■仕様表

| 項目 | | 仕様 | |
|------------------------------|---------------|--------------------------------|-----------------------------|
| 外形寸法(本体) | | 幅286×高さ467×奥行510mm | |
| 壁貫通部寸法 | | 幅228×高さ332×奥行460mm | |
| 重量(本体) | | 25kg | |
| 接続寸法 | ガス | R1/2 (TU接続) | |
| | 給水・給湯 ふる循環 | G1/2 13mm循環ホース継手 | |
| 標準ガス消費量 kcal/h *(kg/h) | ガス質 | 13A | *LPG |
| | 給湯最大 | 15,500 | 1.29 |
| | 湯最小 | 5,000 | 0.42 |
| | ふる | 8,500 | 0.71 |
| | 同時(最大) | 21,500 | 1.79 |
| 電気定格 | 電源 | AC100V(50/60Hz) | |
| | 消費電力 | 使用時最大 120/130W | |
| | 電源消費電力 | 64W | |
| 最低作動水圧 | | 0.2kgf/cm ² | |
| 使用水圧 | | 0.55(動水圧)~8kgf/cm ² | |
| 制御システム | 給湯 | フィードバック式ガス比例制御 | |
| | ふる | 温度設定沸上げ(37~50℃)、(給湯比例制御追従式) | |
| | ファン制御 | DCファンによる回転数制御 | |
| 排気温度 | | 260℃以下 | |
| 安全装置 | | ・立消え安全装置 | ・過熱防止装置 |
| | | ・沸騰防止装置 | ・漏電安全装置 |
| | | ・残火安全装置 | ・凍結予防ヒータ |
| 付属部品 | | ・電源コード(漏電ブレーカー付) | ・箱裏アダプター |
| | | ・浴室リモコン | ・循環ホース(締付/バンド付) |
| | | ・取扱説明書 | ・浴室リモコン取付金具 (カールプラグ、ネジ付) |
| | | ・設置工事説明書 | ・本体取付金具 (カールプラグ、ネジ付) |
| | | ・保証書 | ・水ガバナセット |
| | | ・チース(給水分岐管) | |

■出湯能力

| ガス種 | 標準号数 (号) | 温度上昇と標準出湯量(ℓ/min) | | | | | |
|---------|-------------|-------------------|-------|-------|-------|-----|-----|
| | | *15deg | 25 | 30 | 40 | 50 | |
| LPG、13A | 能力大 | 8.2 | *13.7 | * 8.2 | * 6.8 | 5.1 | 4.1 |
| | 能力小 | 2.5 | 4.1 | 2.5 | - | - | - |

*印は換算相当出湯能力を示す。

**degは(出湯温度-入水温度)を示す。

保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

・長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

- ガスの元栓を閉じる。
- 給水元栓を閉じる。
- 電源プラグをコンセントから抜く。

●アフターサービスのお申し込み

サービス(点検・修理)を依頼される前に

「故障かな?と思ったら」(24~26ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。

それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでください。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

・ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品名……………バックイン
2. 大阪ガス商品コード……………器具の前面右上部に貼付してあります。

例

(N) 31-767

大阪ガス株式会社 03

3. 故障・異常の現象……………できるだけ詳しく
4. お客様名、住所、電話番号、道順

●転居される場合

・ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類や電源の周波数によっては調整できない場合もあります。

●保証・補修について

・保証期間中は……………

保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

・保証期間経過後の故障修理について

お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年間です。